

白山ろく民俗資料館 中期経営目標 取組状況（平成27年度）

中期経営目標（実施期間 H27～H29）

- ① 利用者数を3年間で2%増加させます。
- ② 利用者アンケートによる満足度を引き続き95%以上を維持します。
- ③ 利用者1人あたりの一般財源投入額を3年間で7%削減します。

1 中期経営目標の進捗状況

測定指標	基準値	実績値 (H27)	目標値 (H29)
① 利用者数	7,106人 (H25 実績)	7,140人	7,250人
② アンケート調査の満足度	96% (H25 実績)	100%	95%以上
③ 利用者一人あたりの 一般財源投入額	2,206円 (H23～H25 平均)	1,957円	2,052円

2 平成27年度における主な取組内容

(1) 施設の利用促進及びサービス（満足度）向上に向けた取組

① 利用促進に向けた取組

- ・白山手取川ジオパーク推進協議会と連携し、ジオパークに関する学習や山の民の生活を体験するプログラムを作成し、白山市、小松市の公民館や放課後児童クラブに出向いてチラシを配布し直接内容等の説明を行い、誘客に努めた結果、白山市、小松市の放課後児童クラブから、400人の入場者がありました。
- ・昨年春と秋に、白峰地区への誘客と北陸新幹線開業後の二次交通の実証実験として、白山市の企画で金沢－白峰間定期観光バス「ぶらり白峰特急」を12日間運行し、その案内チラシ内において当資料館を紹介したところ、期間中は27名の入場者がありました。
- ・団体及び一般の来訪者に対し、次回開催の企画展やイベントのチラシを逐次配布し、更なる誘客に努めました。

② サービス（満足度）向上に向けた取組

- ・英文のリーフレットを1,000部作成しました。今後の利用次第で増版する予定です。
- ・旧小倉家、旧尾田家、旧表家、旧長坂家の案内看板を新調し、これに合わせて案内文も改編して、より詳しく分かりやすい内容としました。
- ・入場者に白山ろくの季節の趣を実感していただくために、平成23年度から白山ろくに生息する山野草をはじめ季節の花を植栽しています。今後も地元の協力者と共に植栽を継続する予定です。

(2) 施設運営の効率化に向けた取組

- ・光熱水費の削減に取り組んだ結果、削減となりました。

参考資料

1 施設の利用状況

(1) 利用指標（利用人数、稼働率などの状況）

指標	H25	H26	H27	備考（増減理由等）
入場者数（人）	7,106	6,122	7,140	小学校の遠足や児童クラブの利用が多かった。

(2) 使用料の収入実績

指標	H25	H26	H27	備考（増減理由等）
入場料（円）	732,950	588,840	635,080	全体入場者数の割に有料入場者が少なかった。

2 収支の状況

（単位：千円）

		H25 決算	H26 決算	H27 決算
歳出	施設管理費	17,853	18,344	17,294
	職員費	8,231	8,635	12,513
	計	26,084	26,979	29,807
歳入	入場料等	1,037	1,040	923
	白山市負担金	2,400	2,400	2,400
	一般財源	22,647	23,539	26,484
	計	26,084	26,979	29,807

3 利用者1人あたりの一般財源投入額

		H25	H26	H27
一般財源投入額（千円）①		22,647	23,539	26,484
職員費を除いた額（千円）①'		14,416	14,904	13,971
利用者数（人）②		7,106	6,122	7,140
利用者1人あたりの一般財源投入額（円） ①÷②		3,187	3,845	3,709
職員費を除いた額（円）①' ÷②		2,029	2,435	1,957